

日医特定健診 Viewer

ORCA PROJECT

操作手順

1.0.0 版

2013 年 07 月 30 日

© orca.med.or.jp. 2009 All rights reserved.

目 次

1.はじめに.....	4
本ソフトウェアの動作要件	5
2.特定健診ソフトウェアの利用	6
2.1. インストーラの起動	6
2.2. JAVA(JRE)のインストール (Windows).....	6
2.3. JAVA(JRE)のインストール (Linux).....	8
2.4. 日医特定健診 Viewer のインストール (Windows).....	9
2.5. 日医特定健診 Viewer のインストール (Linux).....	12
2.6. 日医特定健診 Viewer のアンインストール (Windows).....	13
2.7. 日医特定健診 Viewer のアンインストール (Linux).....	13
3.操作手順.....	14
3.1. 日医特定健診 Viewer の起動.....	14
3.2. HL7 取込み.....	16
3.3. 表示データ詳細.....	17
3.3.1. 表示データ詳細	17
3.3.2. 表示データ展開方法	19
3.3.3. 検索パネル.....	20
3.3.4. その他一覧機能について.....	22
3.3.5. 展開後表示内容詳細	25
3.4. ロジックチェック処理.....	28
3.4.1. ロジックチェック処理	28
3.4.2. ロジックチェック結果	29
3.4.3. ロジックチェック内容	30
3.4.4. 必須項目チェックについて.....	31

1. はじめに

「日医特定健診Viewer」(以下本製品)は、特定健診のXMLファイル(HL7標準規格)を視認性の良い形式での閲覧およびチェックすることを目的としたソフトウェアです。

※ 本製品は、作成済みXMLファイルを一度支払代行機関(支払基金・国保連合会)や医療保険者へ提出した後で、返戻されたXMLファイルをチェックする、あるいは提出前にチェックを行うなどのツールとしての利用を想定しております。

※ 本ドキュメントに記載された画面は仕様強化・改善のため、予告無く変更される場合があります。

本ソフトウェアの動作要件

本ソフトウェアの動作要件は以下のとおりです。

オペレーティングシステム

本ソフトウェアが対応するソフトウェアは以下のとおりです。

Microsoft Windows Vista

Microsoft Windows 7 (32bit/64bit)

Microsoft Windows 8 (32bit/64bit)

Ubuntu10.04 /Linux (lucid)

Ubuntu12.04 /Linux (precise)

ハードウェア

本ソフトウェアが快適に動作するハードウェア要求は以下のとおりです。

インテル Pentium® 4 相当以上のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ

1GB以上のRAM (OS推奨容量が1GB以上の場合はそれに従う)

1GB 以上の空き容量があるハードディスク

1024*768以上の画面解像度をサポートするディスプレイおよび32bit以上のビデオカード、GPU
アクセラレーショングラフィックカード

フロッピーディスク、CD-R/RW ドライブ、DVD±R/RW ドライブおよび USB フラッシュディスク
などのデータ保存媒体と接続可能なインターフェース

2. 特定健診ソフトウェアの利用

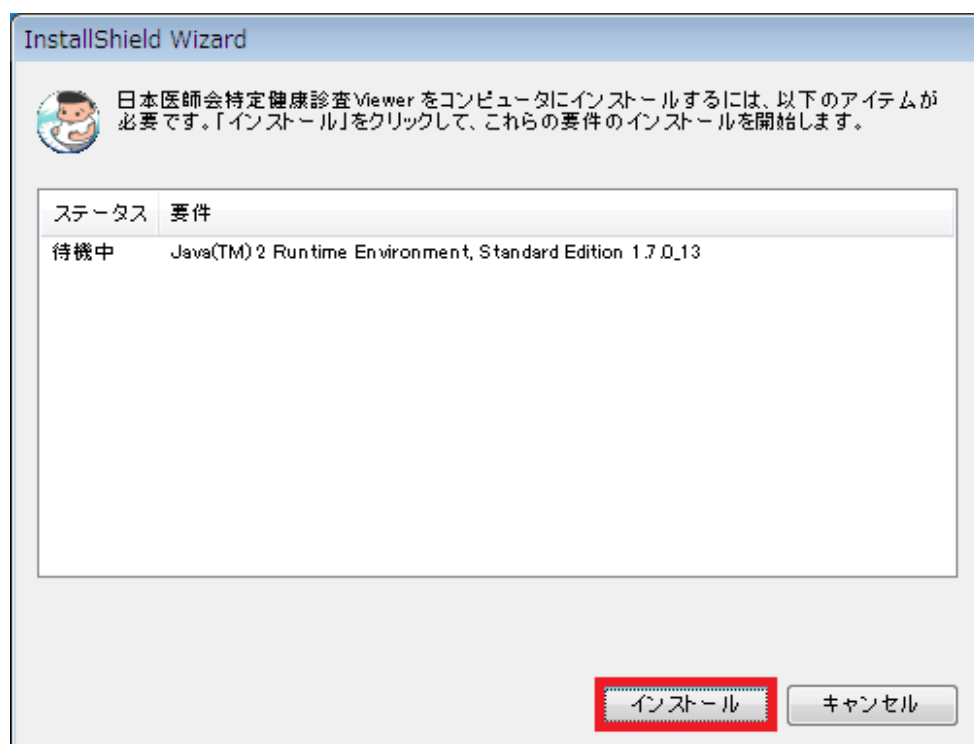
2.1. インストーラの起動



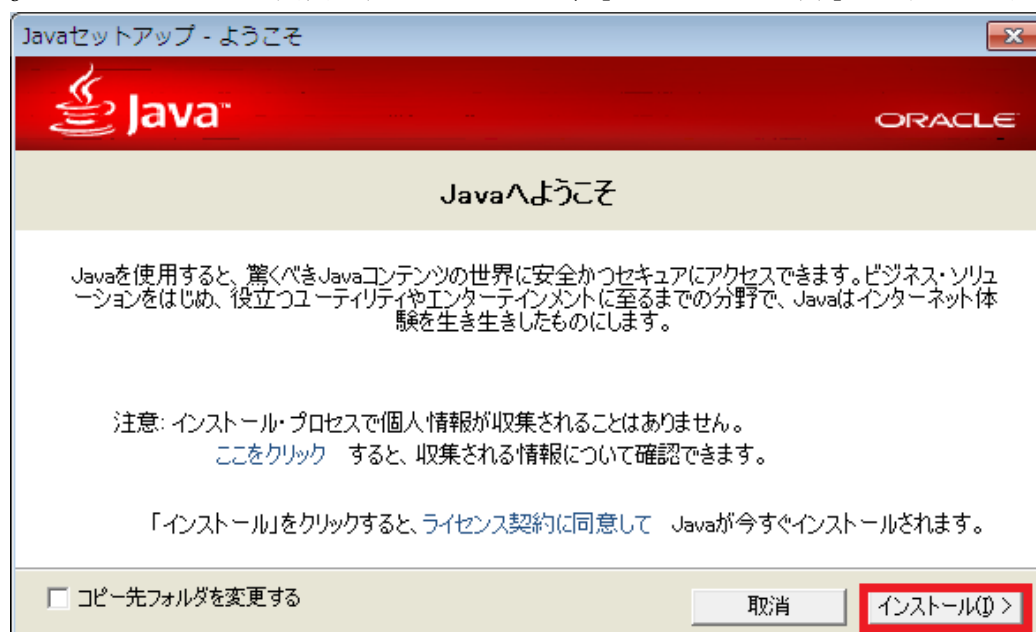
2.2. JAVA (JRE) のインストール (Windows)

※既に JAVA (JRE) がインストールされている場合、インストール画面が起動せずに「日医特定健診 Viewer」のセットアップ画面に移行しますので、9 ページ『[2-4. 日医特定健診 Viewer のインストール \(Windows\)](#)』から参照して下さい。

以下の画面で「インストール」を選択してください。



JAVAのインストール画面が表示されるので、[インストール(I)]を選択してください。



インストールが完了したら、[閉じる(N)]を選択してください。



2.3. JAVA (JRE) のインストール (Linux)

Ubuntu10.04 /Linux (lucid)

「アプリケーション」→「アクセサリ」より「端末」を開きます。「端末」より下記のコマンドを実行することで、Java のインストールが完了となります。

openjdk-6-jre のパッケージをインストールします。

```
$ sudo apt-get update
```

```
$ sudo apt-get install openjdk-6-jre
```

Ubuntu12.04 /Linux (precise)

画面左側に表示されるアプリケーションランチャを開き、検索キーワードとして「terminal」と入力後、「端末」を開きます。「端末」より下記のコマンドを実行することで、Javaのインストールが完了となります。

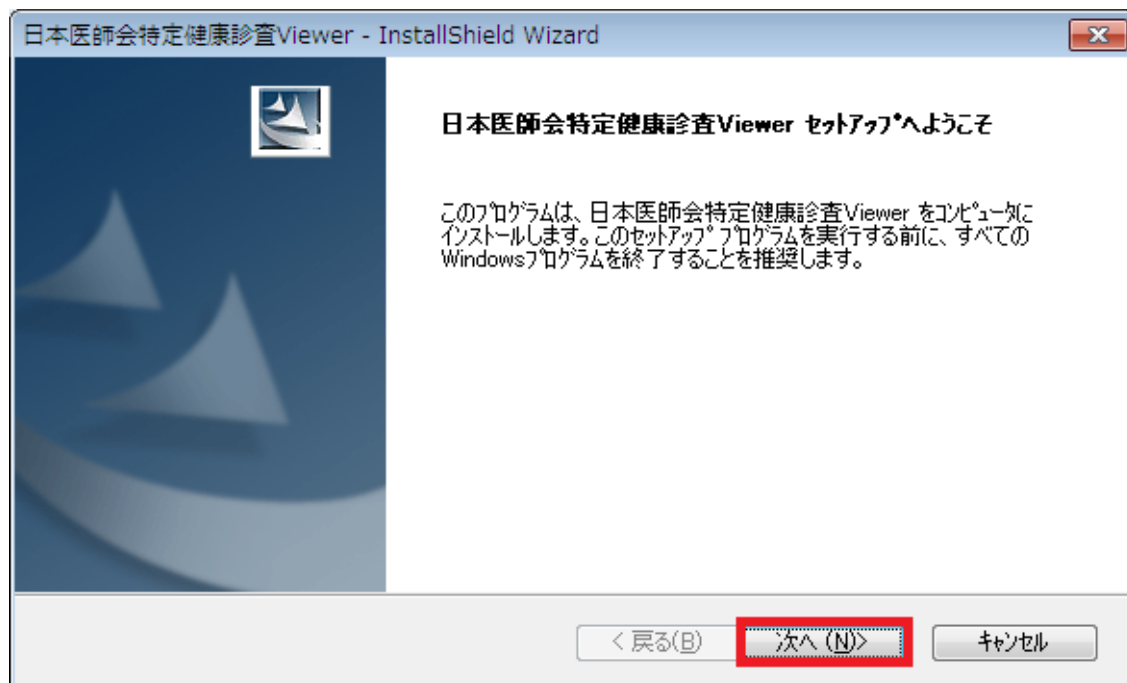
openjdk-7-jre のパッケージをインストールします。

```
$ sudo apt-get update
```

```
$ sudo apt-get install openjdk-7-jre
```

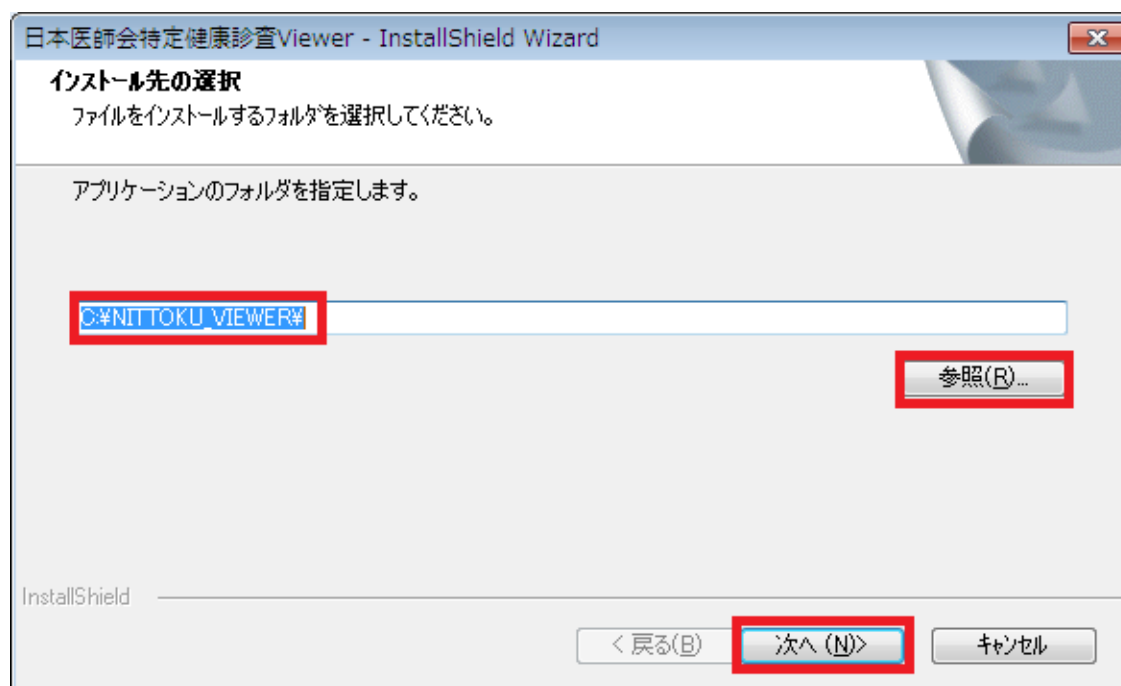

2.4. 日医特定健診 Viewer のインストール (Windows)

日医特定健診Viewerのインストール画面が表示されますので、
[次へ(N)]を選択してください。



デフォルト表示「C:\NITTOKU_VIEWER\」で問題なければそのまま、インストール先を変更する場合は[参照(R)]をクリックし、インストール先を選択してください。

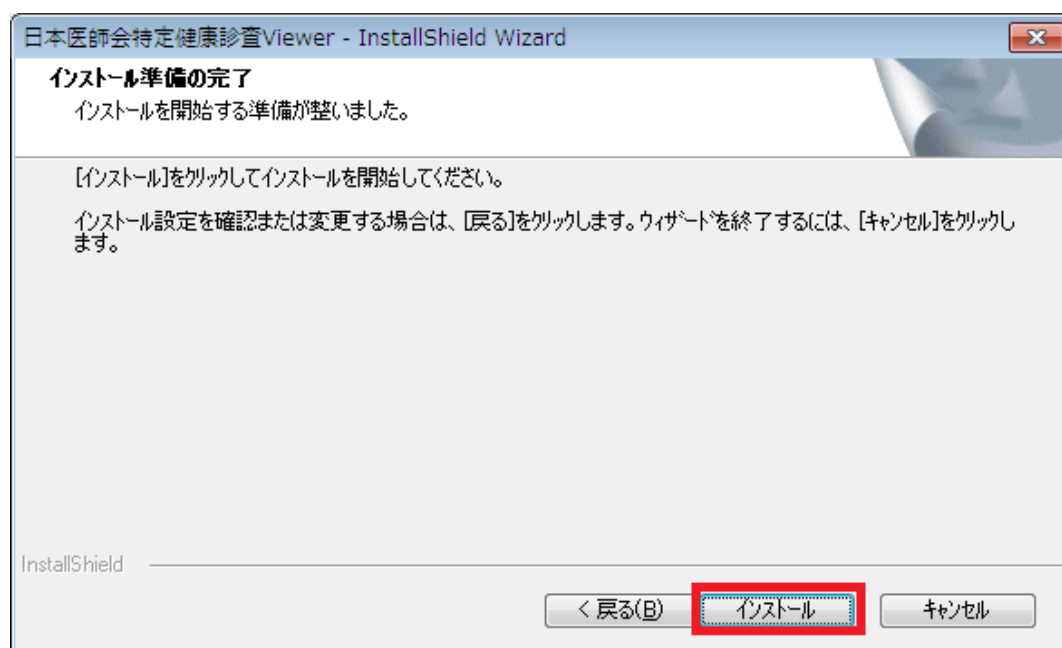
インストール先が決まりましたら、[次へ(N)]をクリックし次の画面へ移動してください。



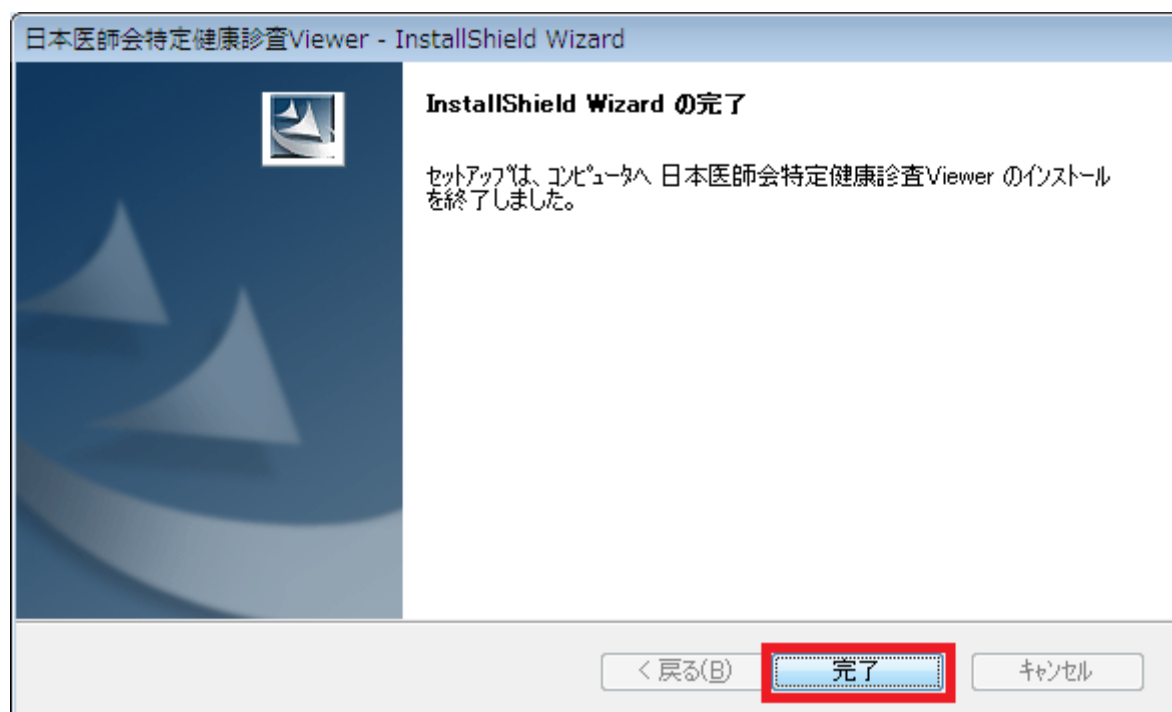
※インストールフォルダ名などに日本語や全角文字を使用しないでください。

※ Windows Vista以降のOSでは、トラブルの原因となりますので、「C:\Program Files」にインストールしないでください。

以下の画面が表示されたら「インストール」を選択してください。



インストールが完了したら、「完了」を選択してください。



2.5. 日医特定健診 Viewer のインストール (Linux)

2.5.1 日医特定健診Viewerのダウンロード

日医特定健康診査システムのサイトより、ファイルをダウンロードします。

URL <http://ftp.orca.med.or.jp/pub/tokutei/dl/NittokuViewer-1.0.0.tar.gz>

「Linux向けアーカイブ」をクリックすることでダウンロードが始まりますので、ホームディレクトリへ保存し、圧縮ファイルを解凍します。

```
$ tar xvzf NittokuViwer-1.0.0.tar.gz
```

また、同じ操作をコマンドでおこなう場合には、下記操作で作業可能です。

```
$ cd
```

```
$ wget http://ftp.orca.med.or.jp/pub/tokutei/dl/NittokuViwer-1.0.0.tar.gz
```

```
$ tar xvzf NittokuViwer-1.0.0.tar.gz
```

上記作業をおこない、正常に展開できた場合、ホームディレクトリにNITTOKU_VIEWERが作成されます。

2.5.2 日医特定健診Viewerのセットアップ

下記のコマンドを実行することで、デスクトップ上に日医特定健診Viewerのショートカットが作成されます。

```
$ cd NITTOKU_VIEWER/
```

```
$ ./SETUP
```

[参考] 日医特定健診Viewerをコマンドから実行する場合

NITTOKU_VIEWERフォルダへ移動し、一般ユーザ権限で実行してください。

(root権限では実行しないでください)

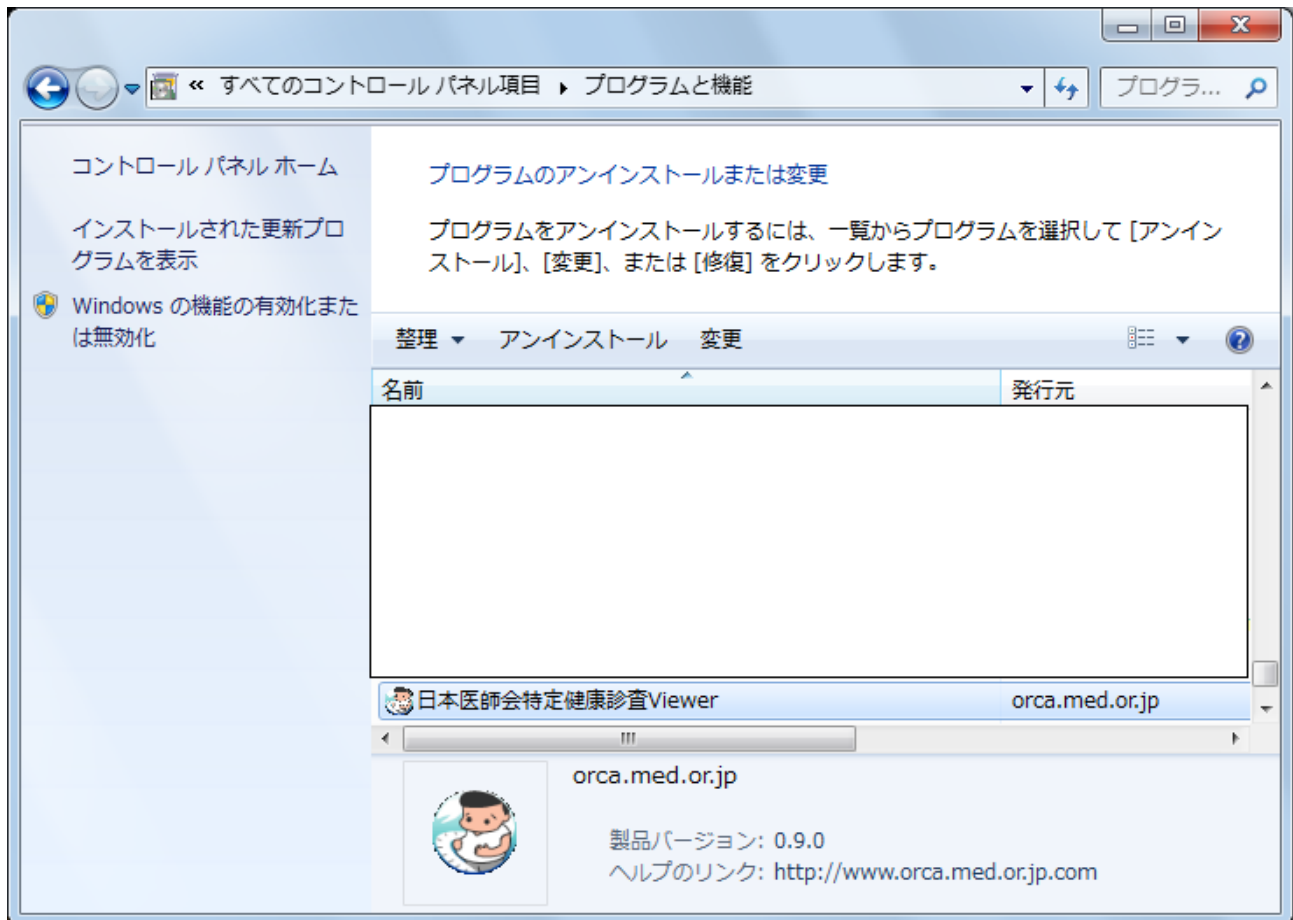
```
$ cd NITTOKU_VIEWER/
```

```
$ ./JKenshinTool.sh
```

2.6. 日医特定健診 Viewer のアンインストール (Windows)

本製品をアンインストールする場合、Windows の「スタート」メニューから「コントロールパネル (C)」(クラシック表示)を選択し、「プログラムと機能」を起動してください。

「プログラムと機能」から「日本医師会特定健康診査 HL7Viewer」を右クリック後、「アンインストール」を選択することで、アンインストーラーが実行され、「日本医師会特定健康診査 HL7Viewer」がアンインストールされます。



※コントロールパネルより「プログラムの追加と削除」を実行し

「日本医師会特定健康診査 HL7Viewer」選択後、[削除]を押下してください。

2.7. 日医特定健診 Viewer のアンインストール (Linux)

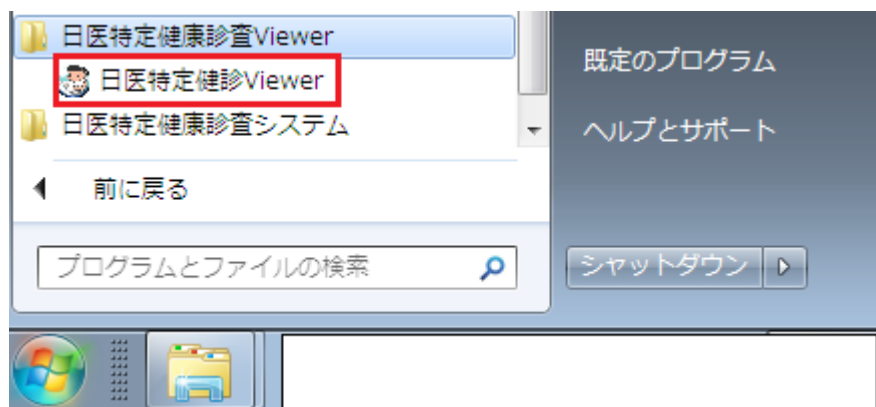
ホームディレクトリに配置されている「NITTOKU_VIEWER」フォルダおよび、デスクトップ上の「日医特定健診 Viewer」のショートカットを削除することで、アンインストールは完了です。

3. 操作手順

3.1. 日医特定健診 Viewer の起動

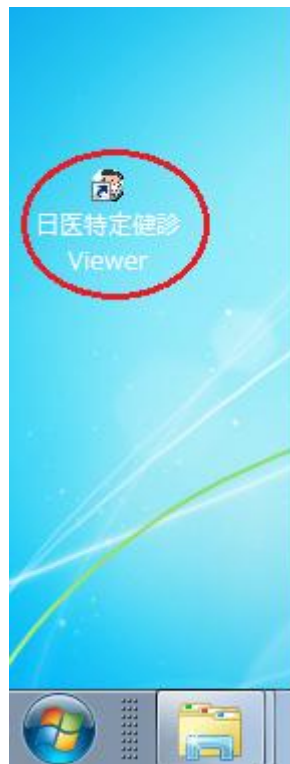
【起動方法 1】

スタートメニューから「すべてのプログラム → 日医特定健康診査 Viewer → 日医特定健診 Viewer」の順に選択します。

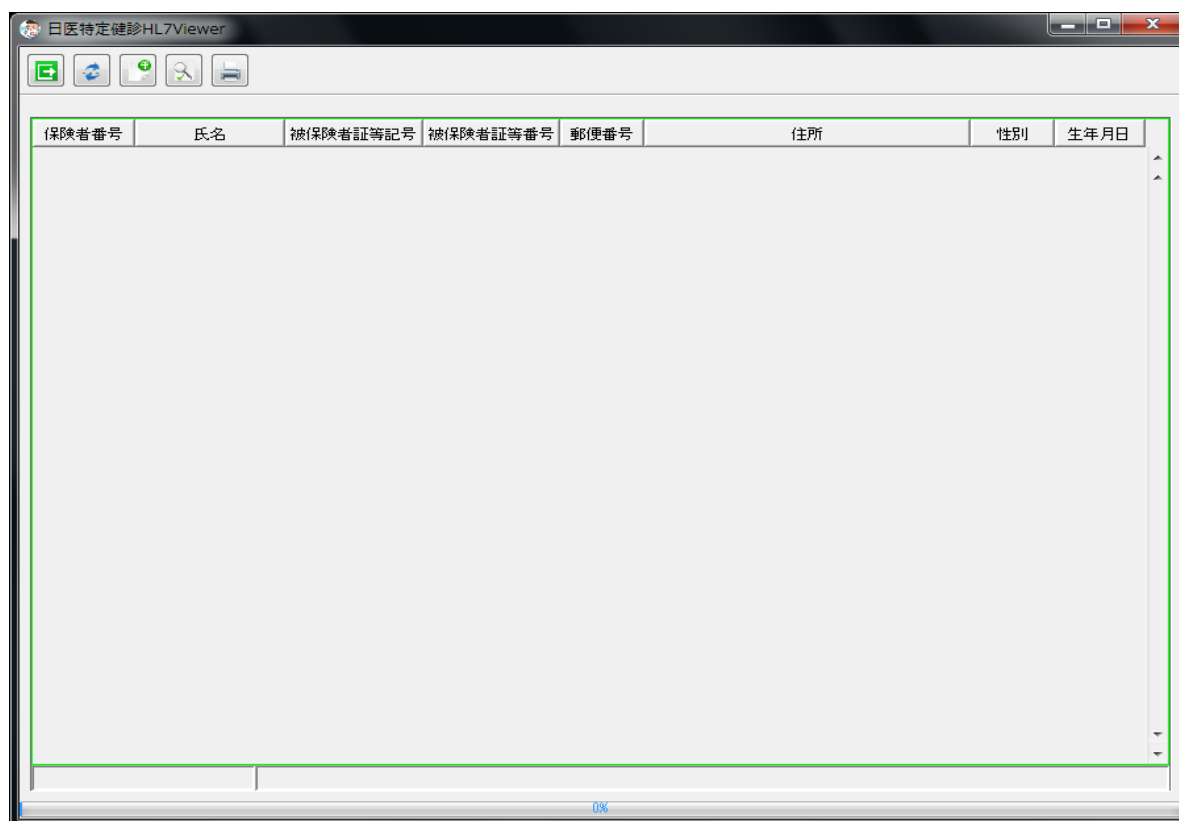


【起動方法 2】

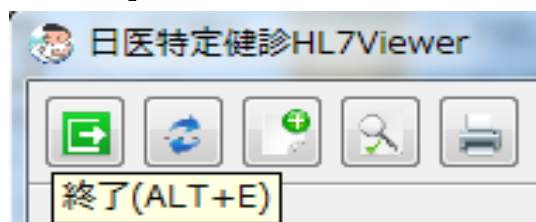
インストール時にデスクトップに作成するアイコンをクリックします。



起動すると、以下の画面が表示されます。



「ボタン」



※ボタンの機能名称は、ボタン上にマウスカーソルを当てると表示されます。

「終了(ALT + E)」ボタン

システムを終了します。

「更新(ALT + R)」ボタン

一覧情報を更新します。

「追加(ALT + A)」ボタン

HL7 ファイルを追加して、読み込みます。

「HL7 チェック (ALT + C)」ボタン

HL7 ファイルのデータをロジックチェックします。

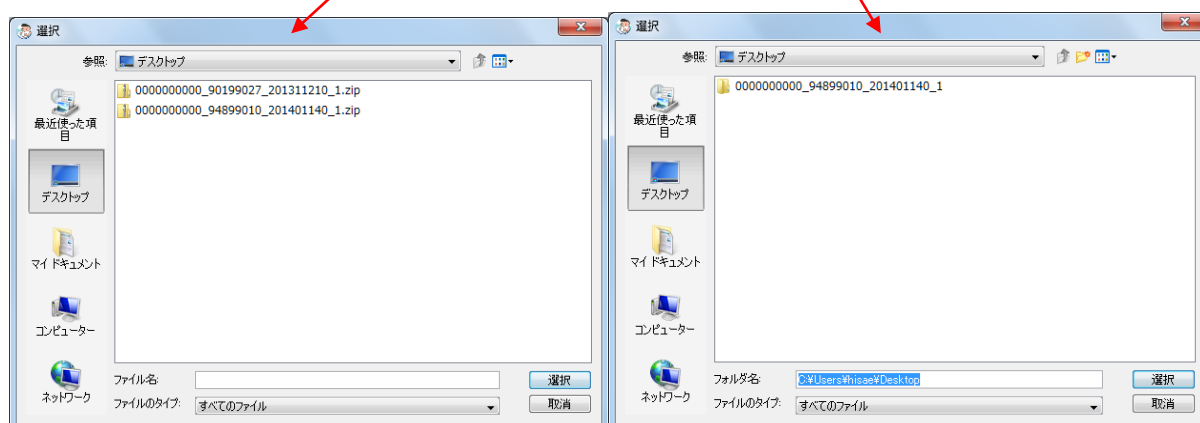
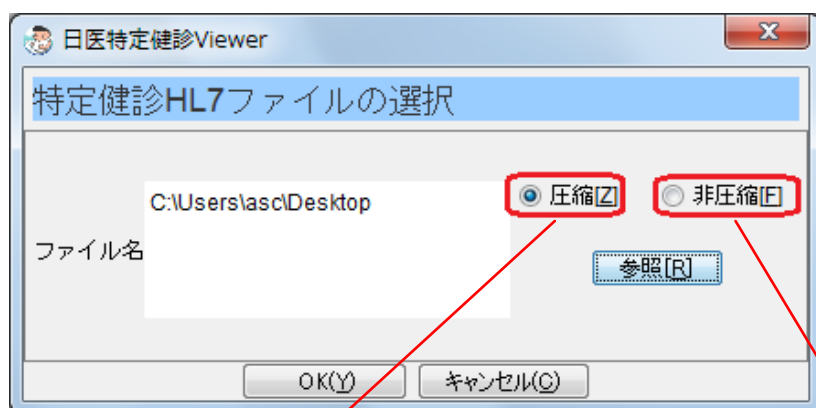
「HL7 チェック (ALT + P)」ボタン

特定健診受診者一覧のプレビューを表示します。

3.2. HL7 取込み

日医特定健診ソフトウェア等で作成済み HL7（XML）ファイルを取り込みます。

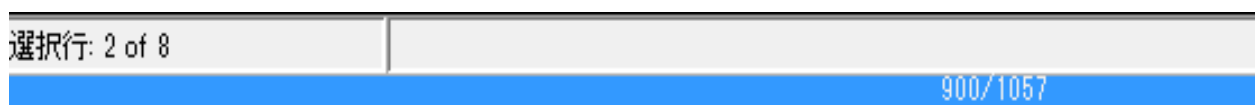
以下のボタン「追加(ALT+A)」をクリックして、閲覧したい XML ファイルのルートフォルダを指します。選択ダイアログでアーカイブは、フォルダ（非圧縮）・ZIP ファイル（圧縮）のいずれかを選択できます。



※ダイアログのデフォルト場所はデスクトップです。

選択後、以下のようにステータスが表示され、ファイルの読込処理が完了後、フォルダ内の HL7 (XML) ファイルが一覧に表示されます。

「ステータス表示」



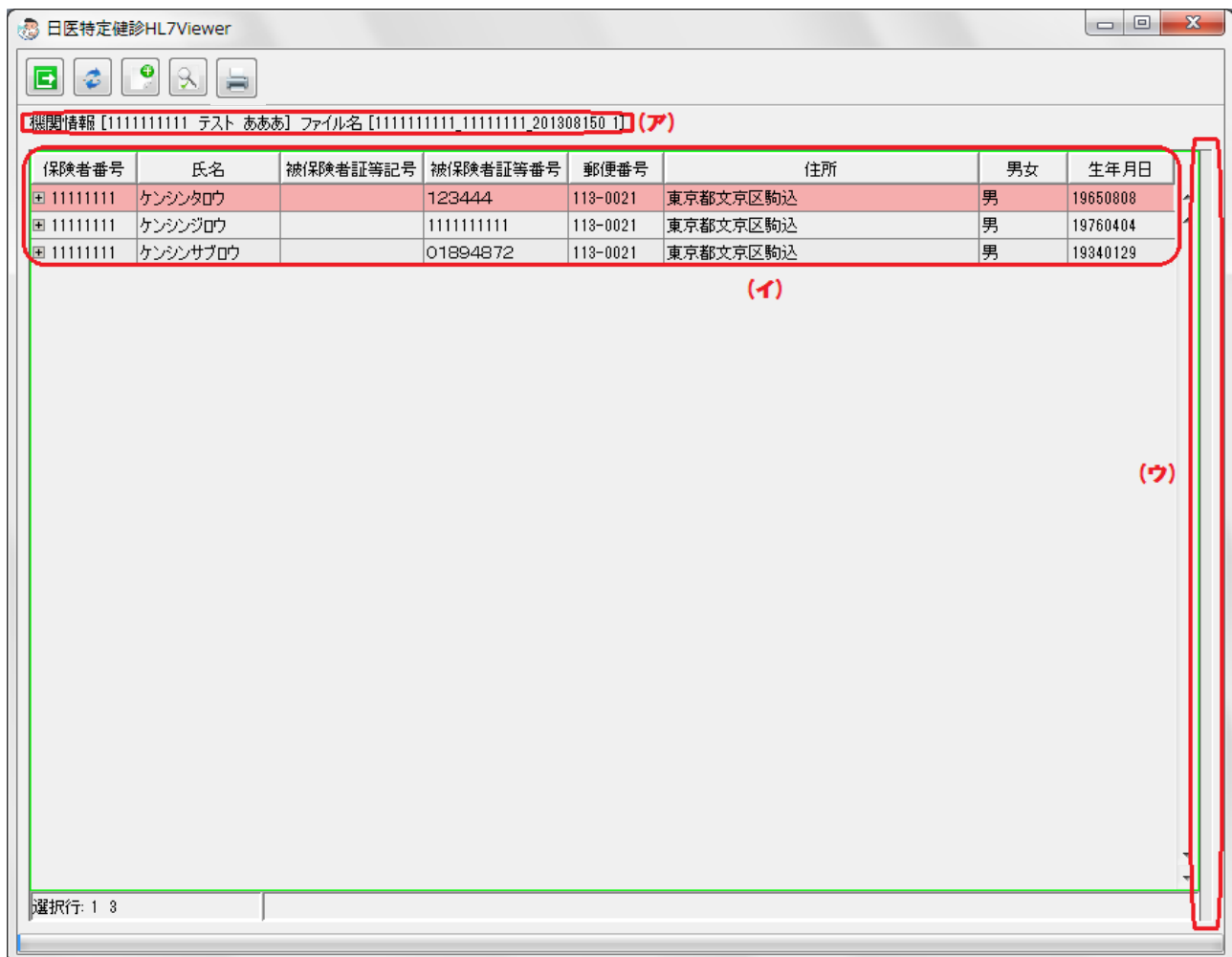
3.3. 表示データ詳細

※表示項目は、特定健診情報ファイル仕様説明書に準拠して構成しています。

http://www.mhlw.go.jp/bunya/shakaihoshho/iryouseido01/dl/info02i_01.pdf

3.3.1. 表示データ詳細

「HL7 ファイル (XML) 取込」後、下図の様に詳細が表示されます。



(ア) 機関情報 (機関番号、機関名)、ファイル名を表示します。

例) HL7 ファイル 1111111111_11111111_201308150_1.zip の場合

※機関情報[1111111111 機関名] ファイル名[1111111111_11111111_201308150_1]

(イ) 表示項目「保険者番号」、「氏名」、「被保険者証等番号」、「被保険者証等記号」、「郵便番号」、「住所」、「男女」、「生年月日」を表示します。

(ウ) 検索パネル呼び出し領域

マウスを (ウ) の領域上部に持っていくと、検索パネルが表示されます。

1 テスト あああ] ファイル名 [1111111111_11111111_201308150_1]

被保険者...	被保険者...	郵...	住所	...	生年...
123444	11...	東京都文京区駒込	男	1965...	
1111111111	11...	東京都文京区駒込	男	1976...	
018948...	11...	東京都文京区駒込	男	1934...	

鍵アイコンを押して検索画面を固定する。

検索条件 並び順

保険者番号

氏名

被保険者証等記号

被保険者証等番号

郵便番号

住所

男女

生年月日

検索パネルが左にスライドする。



3.3.2. 表示データ展開方法

表示データ一覧のデータ展開方法は以下の通りです。

保険者番号	氏名	被保険者証等記号	被保険者証等番号	郵便番号
11111111	ケンシタロウ		1444	113-0021
左端「+」をクリックするとデータが展開します。				
受診者情報 受診券情報 任意追加項目				
特定健診機関番号	保険者番号	被保険者証等記号	被保険者証等番号	
1111111111	11111111		123444	ケンシ

11111111	ケンシタロウ	
受診者情報 受診券情報 決済情報		
特定健診機関番号	保険者番号	被保
1111111111	11111111	
選択行: 1 1		
11111111	ケンシジロウ	

保険者番号	氏名	被保険者証等記号	被保険者証等番号	郵便番号
11111111	ケンシタロウ		123444	113-0021
11111111	ケンシジロウ		1111111111	113-0021
受診者情報 受診券情報 決済情報 検査・問診結果 任意追加項目				
特定健診機関番号	保険者番号	被保険者証等記号	被保険者証等番号	
1111111111	11111111		1111111111	ケンシジロウ
「ケンシタロウ」が閉じて「ケンシジロウ」が展開されます。				

3.3.3. 検索パネル

表示データから検索を行い、表示件数を絞り込みます。

1 テスト あああ ファイル名 [1111111111_111111111_201308150_1]

被保険者...	被保険者...	郵便...	住所	...	生年...
123444	11...	東京都文京区駒込	男	1965...	
1111111111	11...	東京都文京区駒込	男	1976...	
018948...	11...	東京都文京区駒込	男	1934...	

検索条件 並び順

保険者番号

氏名

被保険者証等記号

被保険者証等番号

郵便番号

住所 (ウ)

男女

生年月日

(ア) 検索アイコン

「検索条件」、「並び順」で指定した条件を元に検索を実施します。

(イ) 鍵アイコン

表示されている検索パネルを固定します。



固定しない状態



固定した状態

(ウ) 検索条件

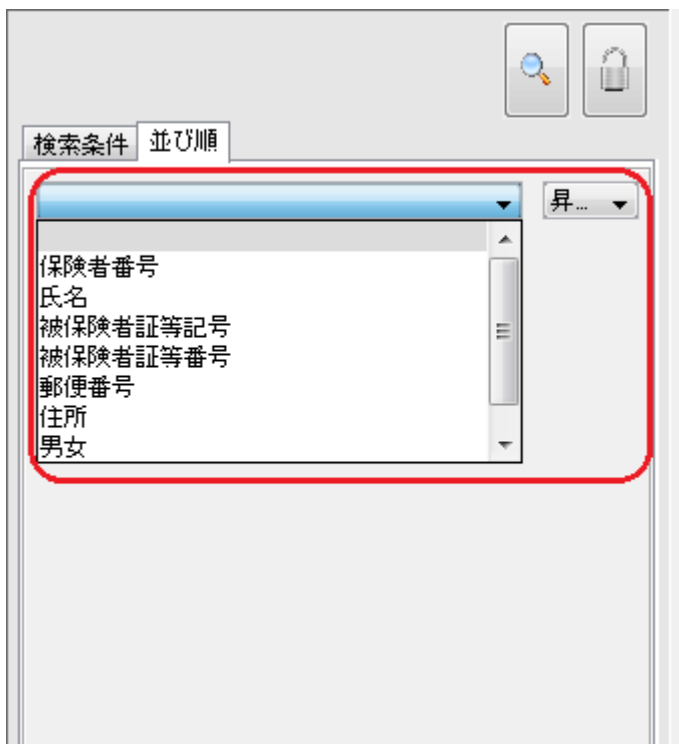
コンボボックスを選択すると以下のリストが表示されます。

等しい
等しくない
を含む
空でない
空の
以上
超過
以下

以下のリストの詳細です。

条件式	意味	入力値例 ※保険者番号	結果
空白	すべて		全てのデータが表示されます
等しい	一致する	12345678	12345678 のデータが表示されます
等しくない	一致しない	12345678	12345678 以外のデータが表示されます
を含む	あいまい検索	12	データに「12」を含むデータが表示されます
空でない	空でない		空でないデータが表示されます
空の	空		空のデータが表示されます
以上	以上	10000000	10000000 を含む以降のデータが表示されます
超過	超過	10000000	10000000 以降のデータが表示されます
以下	以下	10000000	10000000 を含む以前のデータが表示されます
未満	未満	10000000	10000000 年以前のデータが表示されます

・ソートタブを選択した場合



各一覧画面の項目でソート条件を指定できます

昇順: 昇順に並び替え

降順: 降順に並び替え

3.3.4. その他一覧機能について

1. ヘッダー選択によるソート機能

一覧画面拡大図

氏名 ▲1	被保険者証等記号	被保険者証等番号
ケンシンサブロウ		01894872
ケンシンジロウ		1111111111
ケンシントウ		123444

「氏名」項目ヘッダーを選択すると上記の通り、氏名項目で昇順（▲1）へ並び変えます。

氏名 ▼1	被保険者証等記号	被保険者証等番号
ケンシントウ		123444
ケンシンジロウ		1111111111
ケンシンサブロウ		01894872

再び「氏名」を選択すると、降順（▼1）へと並び変えます。

氏名	被保険者証等記号	被保険者証等番号
ケンシントウ		123444
ケンシンジロウ		1111111111
ケンシンサブロウ		01894872

再び「氏名」を選択すると、デフォルトに戻ります。

2. フィルタリング機能

氏名	被保険者証等記号	被保険者証等番号	郵便番号	
ケンシントウ		123444	113-0021	東京
ケンシンジロウ	フィルタ	等しい	ケンシントウ	
ケンシンサブロウ	保険者番号	(イ)	(ウ)	

検索対象の項目
の上で右クリック
して下さい。

(ア)

- ✓ 氏名
- ✓ 被保険者証等記号
- ✓ 被保険者証等番号
- ✓ 郵便番号
- ✓ 住所
- ✓ 男女
- ✓ 生年月日

一覧検索画面上で右クリック（上図は氏名）を行うと上図の様にフィルタリング機能のダイアログが表示されます。

上図（ア）について

一覧画面の表示項目を選択します。デフォルト値は全てにチェックが入っています。

上図（イ）について

フィルターの種類一覧

条件式	結果
等しい	‘ケンシントロウ’ という文字列と完全一致する 結果を表示する
含む	‘ケンシントロウ’ という文字列を含む 結果を表示する
から始まる	‘ケンシントロウ’ という文字列から始まる 結果を示す
で終わる	‘ケンシントロウ’ という文字列で終わる 結果を示す

上図（ウ）について



左のボタンは範囲指定 (from～to) をする場合に用います。

例 1) 10000000～11111111 の保険者番号の範囲の健診対象者を検索したい場合

下図の通り、開始文字へ保険者番号範囲の開始「10000000」を入力後、を押下する。その後、

終了文字へ保険者番号範囲の終了「11111111」を入力後 を押下する。条件をクリアする場合、



を押下する。

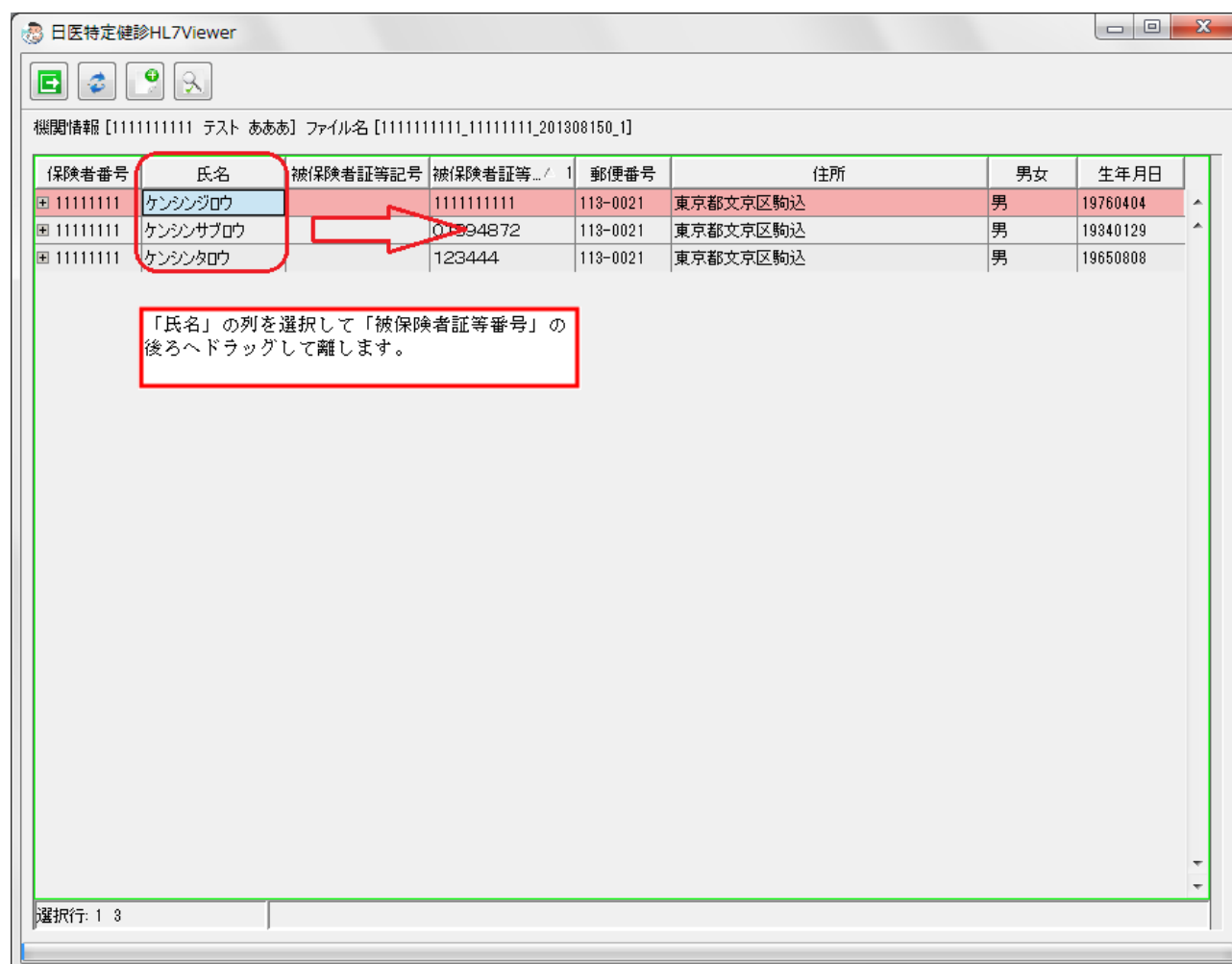
11111111	ケンシントロウ	123444
11111111	開始文字	等しい 10000000
11111111	終了文字	11111111
☒ 保険者番号 ☒ 氏名 ☒ 被保険者証等記号 ☒ 被保険者証等番号 ☒ 郵便番号 ☒ 住所 ☒ 男女 ☒ 生年月日		

以下の様に結果が表示されます。

保険者番号	氏名	被保険者証等記号	被保険者証等番号	郵便番号	
11111111	ケンシントロウ		123444	113-0021	東京都文京区駒込
11111111	ケンシンジロウ		111111111	113-0021	東京都文京区駒込
11111111	ケンシンサブロウ		01894872	113-0021	東京都文京区駒込

3. 一覧項目並び替え機能

表示項目の列をドラッグして移動します。



「氏名」を「被保険者証等番号」の後ろへ移動します。

保険者番号	被保険者証等記号	被保険者証... / 1	氏名	郵便番号
111111111		111111111	ケンシンジロウ	113-0021
111111111		01894872	ケンシンサブロウ	113-0021
111111111		123444	ケンシンタロウ	113-0021

3.3.5. 展開後表示内容詳細

「患者情報」を展開すると下図の様に詳細が表示されます。

「受診者情報」タブ表示内容

特定健診機関番号	保険者番号	被保険者証等記号	被保険者証等番号	氏名	生年月日	男女	郵便番号	
1111111111	11111111		123444	ケンシンサブロウ	19650808	男	113-0021	東京都

「特定健診機関番号, 保険者番号, 被保険者証等記号, 被保険者証等番号, 氏名, 生年月日, 男女, 郵便番号, 住所」

「受診券情報」タブ表示内容

受診券整理番号	有効期限	窓口負担(基本)負担区分	窓口負担(基本)負担金額	窓口負担(基本)率	窓口負担(詳細)負担区分	窓口負担(詳細)負担金額	窓口負担(詳細)率	窓口負担(追加)負担区分	窓口負担(追加)負担金額	窓口負担(追加)率	窓口負担(人間ドック)負担区分	窓口負担(人間ドック)負担金額	窓口負担(人間ドック)率
4444444444		1			1								

「受診券整理番号, 有効期限, 窓口負担(基本)負担区分, 窓口負担(基本)負担金額, 窓口負担(基本)率, 窓口負担(詳細)負担区分, 窓口負担(詳細)負担金額, 窓口負担(詳細)率, 窓口負担(追加)負担区分, 窓口負担(追加)負担金額, 窓口負担(追加)率, 窓口負担(人間ドック)負担区分, 窓口負担(人間ドック)負担金額, 窓口負担(人間ドック)率」

「決済情報」タブ表示内容

受診者情報	受診券情報	決済情報	検査・問診結果	任意追加項目				
請求区分	委託料単価区分	単価(基本)	単価(詳細 貧血)	単価(詳細 心電図)	単価(詳細 眼底)	単価(人間ドック)	窓口負担(基本)	窓口負担(詳細)
4	1	100		100			000000	000000

「請求区分, 委託料単価区分, 単価 (基本), 単価 (詳細|貧血), 単価 (詳細|心電図), 単価 (詳細|眼底), 単価 (追加), 単価 (人間ドック), 窓口負担 (基本), 窓口負担 (詳細), 窓口負担 (追加|人間ドック), 窓口負担 (人間ドック), 単価 (合計), 窓口負担 (合計), 他の健診負担, 請求金額」

「健診・問診結果」タブ表示内容

受診者情報	受診券情報	決済情報	検査・問診結果	任意追加項目		
健診項目コード	健診項目名	健診方法名	結果値	単位	H/L	単価
9N0010000000000001	身長		157.0	cm		
9N0060000000000001	体重		63.0	kg		
9N0110000000000001	BMI		25.6	kg/m2	H	
9N0161601000000001	腹囲(実測)	1:実測	86.0	cm		
9N0560000000000011	既往歴		2			
9N0610000000000011	自覚症状		2			
9N0660000000000011	他覚症状		2			
9A7550000000000001	収縮期血圧(その他)	3:その他	118	mm[Hg]		
9A7650000000000001	拡張期血圧(その他)	3:その他	78	mm[Hg]		
3F015000002327101	中性脂肪(トリグリセリド)	1:可視吸光度法(酵素比色法・グリセロ...	124	mg/dL	N	
3F070000002327101	HDLコレステロール	1:可視吸光度法(直接法(非沈殿法))	54	mg/dL	N	
3F077000002327101	LDLコレステロール	1:可視吸光度法(直接法(非沈殿法))	136	mg/dL	N	
3B035000002327201	GOT(AST)	1:紫外吸光度法(JSCC標準化対応...	28	U/L		
3B045000002327201	GPT(ALT)	1:紫外吸光度法(JSCC標準化対応...	33	U/L	N	
3B090000002327101	γ-GT(γ-GTP)	1:可視吸光度法(JSCC標準化対応...	88	U/L		
3D010000001926101	空腹時血糖	1:電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法)	114	mg/dL	H	
選択行: 1 40						

・健診・問診結果※基本健診項目、詳細健診項目が対象

「健診項目コード、健診項目名、健診方法名、結果値、単位、H/L、単価」

「任意追加項目」タブ表示内容

受診者情報 受診券情報 決済情報 検査・問診結果 任意追加項目						
健診項目コード	健診項目名	結果値	単位	H/L	単価	
3B070000002327101	ALP	77	U/L			
3C015000002327101	血清クレアチニン	1.1	mg/dL			
3F050000002327101	総コレステロール	120	mg/dL	L		
9N071000000000049	その他(家族歴等)	1				
9N091000000000001	反復唾液嚥下テスト	3	{times}		0	
9N201000000000011	胸部X線検査(がん直接撮影)	1				
9N206160800000049	胸部X線検査(一般直接撮影)(所見)	pp				
9N211161100000049	胸部X線検査(直接撮影)(撮影年月日)	20130909				
9N211161200000049	胸部X線検査(直接撮影)(フィルム番号)	88888888...				

- ・任意追加項目※追加健診項目が対象

「健診項目コード、健診項目名、結果値、単位、H/L、単価」

3.4. ロジックチェック処理

表示したデータに対してロジックチェック処理を行います。

必須項目チェック、全角/半角チェック、文字数チェック、整合性チェック、既往歴／所見等一部の整合性チェック等が含まれます。

3.4.1. ロジックチェック処理

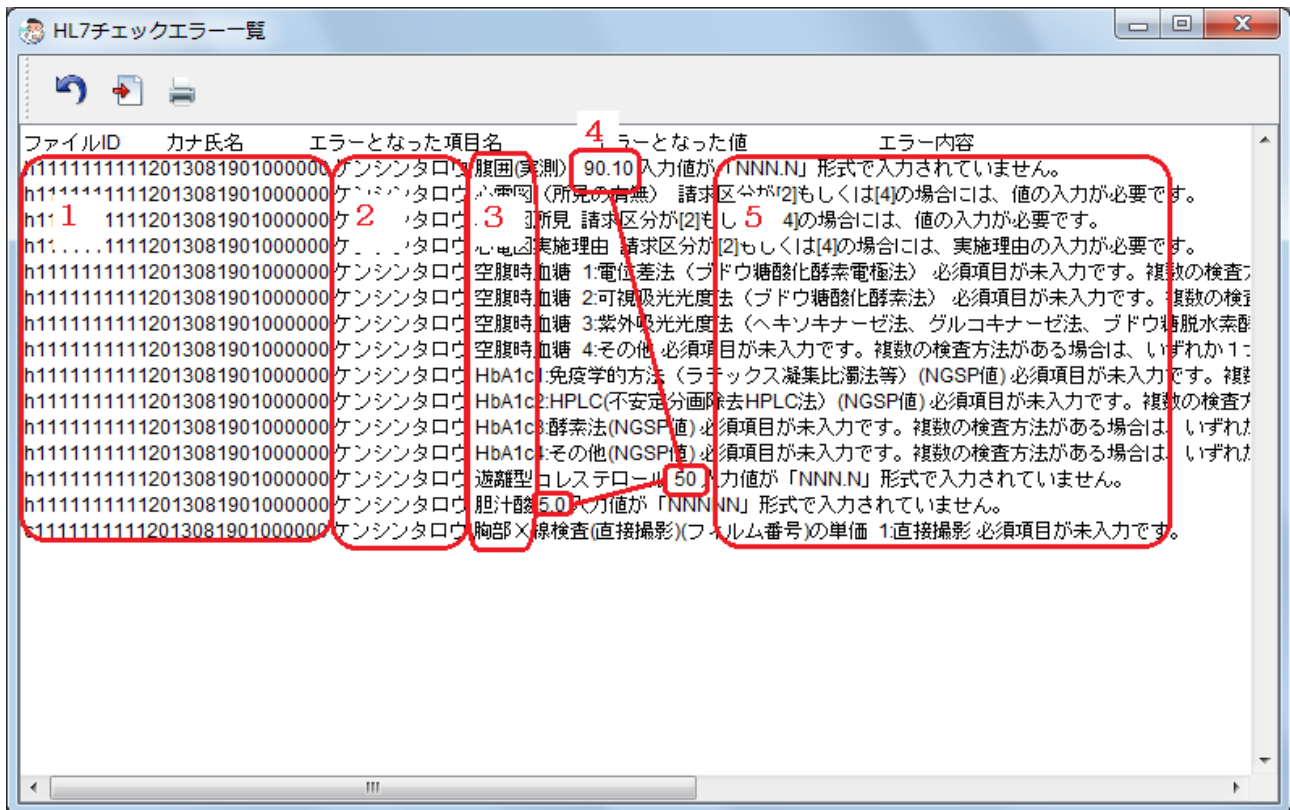
以下のボタン「HL7 チェック (ALT+C)」をクリックするとロジックチェックを行います。



エラーチェック後、ダイアログでエラー結果が表示されます。

3.4.2. ロジックチェック結果

ロジックチェック結果として以下のエラー画面を表示します。



上図、1～5の対応項目

No.	項目	内容
1	ファイル ID	エラー判定となったファイル名を表示
2	カナ氏名	エラー判定となった受診者指名（カナ）
3	エラー項目名	ヘッダー部分に表示されている項目
4	エラー値	エラーとなった値
5	エラー内容	エラー内容の詳細

【エラー内容の印刷】



エラー画面が表示された場合、プリンターのアイコンを押下することで、エラーの内容がプレビュー画面として表示されますので、エラーの結果を印刷することが可能です。

3.4.3. ロジックチェック内容

本製品のチェック機能は、以下の内容となります。

- ・ 必須項目チェック

特定健診の必須項目に値がない場合にエラーとします。

（例：身長が未入力の場合、エラーとなる）

- ・ 全角/半角チェック

全角入力に規定されている項目に半角文字が設定されている項目にエラーとします。

（例：既往歴は全角入力だが、半角文字が含まれていた場合、エラーとなる）

- ・ 文字数チェック

入力文字数が規定されている項目で、文字数が規定外だった場合にエラーとします。

（例：保険者番号は8桁入力が規定だが、8桁以外の値だった場合、エラーとなる）

- ・ 日付チェック

歴に基づき、日付が妥当でなかった場合にエラーとします。

（例：2009/2/31や2009/5/32 等、存在しない日付だった場合、エラーとなる）

- ・ 整合性チェック

複数項目間の整合性に矛盾が生じていた場合にエラーとします。

（例：特定健診で、自覚症状の値が1に設定されており、自覚症状所見が入力されていない場合、エラーとなる。）

3.4.4. 必須項目チェックについて

必須項目チェックについては特定健診を

基準としております。その必須項目が未入力の場合にエラーメッセージが表示されます。

厚労省項目名	検査方法	備考 ※備考欄に記載がないものは必須項目になります。
身長		
体重		
BMI		
内臓脂肪面積		いずれかの項目で可
腹囲(実測)	1：実測	
腹囲(自己判定)	2：自己測定	
腹囲(自己申告)	3：自己申告	
肥満度		
業務歴		
既往歴		
(具体的な既往歴)		
自覚症状		
(所見)		
他覚症状		
(所見)		
その他(家族歴等)		
視診(口腔内含む)		
打聴診		
触診(関節可動域含む)		
反復唾液嚥下テスト		
収縮期血圧(その他)	3：その他	
収縮期血圧(2回目)	2：2回目	
収縮期血圧(1回目)	1：1回目	
拡張期血圧(その他)	3：その他	
拡張期血圧(2回目)	2：2回目	
拡張期血圧(1回目)	1：1回目	
心拍数		
採血時間(食後)		
総コレステロール	1：可視吸光光度法(コレステ	いずれかの項目で可

	ロール酸化酵素法)	
総コレステロール	2: 紫外吸光光度法 (コレステロール脱水素酵素法)	
総コレステロール	3: その他	
中性脂肪 (トリグリセリド)	1: 可視吸光光度法 (酵素比色法・グリセロール消去)	
中性脂肪 (トリグリセリド)	2: 紫外吸光光度法 (酵素比色法・グリセロール消去)	いずれかの項目で可
中性脂肪 (トリグリセリド)	3: その他	
HDL コレステロール	1: 可視吸光光度法 (直接法 (非沈殿法))	
HDL コレステロール	2: 紫外吸光光度法 (直接法 (非沈殿法))	いずれかの項目で可
HDL コレステロール	3: その他	
LDL コレステロール	1: 可視吸光光度法 (直接法 (非沈殿法))	
LDL コレステロール	2: 紫外吸光光度法 (直接法 (非沈殿法))	いずれかの項目で可
LDL コレステロール	3: その他	
総ビリルビン	1: 可視吸光光度法 (化学酸化法、酵素法、ジアゾ法)	いずれかの項目で可
総ビリルビン	2: その他	
GOT (AST)	1: 紫外吸光光度法 (JSCC 標準化対応法)	いずれかの項目で可
GOT (AST)	2: その他	
GPT (ALT)	1: 紫外吸光光度法 (JSCC 標準化対応法)	いずれかの項目で可
GPT (ALT)	2: その他	
γ -GT (γ -GTP)	1: 可視吸光光度法 (JSCC 標準化対応法)	いずれかの項目で可
γ -GT (γ -GTP)	2: その他	
ALP	1: 可視吸光光度法 (JSCC 標準化対応法)	いずれかの項目で可
ALP	2: その他	
血清クレアチニン	1: 可視吸光光度法 (酵素法)	いずれかの項目で可
血清クレアチニン	2: その他	
血清尿酸	1: 可視吸光光度法 (ウリカーゼ・ペルオキシターゼ法)	いずれかの項目で可

血清尿酸	2:その他	
総蛋白	1:可視吸光光度法（ビウレット法）	いずれかの項目で可
総蛋白	2:その他	
アルブミン	1:可視吸光光度法（BCG法、BCP改良法）	いずれかの項目で可
アルブミン	2:その他	
A/G		
血清フェリチン	1:エンザイムイムノアッセイ(EIA)	いずれかの項目で可
血清フェリチン	2:その他	
空腹時血糖	1:電位差法（ブドウ糖酸化酵素電極法）	いずれかの項目で可
空腹時血糖	2:可視吸光光度法（ブドウ糖酸化酵素法）	
空腹時血糖	3:紫外吸光光度法（ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法）	
空腹時血糖	4:その他	
随時血糖	1:電位差法（ブドウ糖酸化酵素電極法）	いずれかの項目で可
随時血糖	2:可視吸光光度法（ブドウ糖酸化酵素法）	
随時血糖	3:紫外吸光光度法（ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法）	
随時血糖	4:その他	
HbA1c	1:免疫学的方法（ラテックス凝集比濁法等）	いずれかの項目で可
HbA1c	2:HPLC(不安定分画除去HPLC法)	
HbA1c	3:酵素法	
HbA1c	4:その他	
尿糖	1:試験紙法（機械読み取り）	いずれかの項目で可
尿糖	2:試験紙法（目視法）	
尿蛋白	1:試験紙法（機械読み取り）	いずれかの項目で可
尿蛋白	2:試験紙法（目視法）	
尿潜血	1:試験紙法（機械読み取り）	

尿潜血	2:試験紙法（目視法）	
尿沈渣（所見の有無）		
尿沈渣（所見）		
比重	1:屈折計法	
比重	2:その他	
ヘマトクリット値	自動血球算定装置	いずれかの項目で可
血色素量〔ヘモグロビン値〕	自動血球算定装置	
赤血球数	自動血球算定装置	
貧血検査（実施理由）		
MCV	自動血球算定装置	
MCH	自動血球算定装置	
MCHC	自動血球算定装置	
白血球数	自動血球算定装置	
血小板数	自動血球算定装置	
心電図（所見の有無）		医師の判断に基づき選択的に実施する項目
心電図（所見）		
心電図（実施理由）		
胸部エックス線検査（がん：直接撮影）	1:直接撮影	
胸部エックス線検査（一般：直接撮影） （所見の有無）	1:直接撮影	
胸部エックス線検査（一般：直接撮影） （所見）	1:直接撮影	
胸部エックス線検査（直接撮影）（撮影年月日）	1:直接撮影	
胸部エックス線検査（直接撮影）（フィルム番号）	1:直接撮影	
胸部エックス線検査（がん：間接撮影）	2：間接撮影	
胸部エックス線検査（一般：間接撮影） （所見の有無）	2：間接撮影	
胸部エックス線検査（一般：間接撮影） （所見）	2：間接撮影	
胸部エックス線検査（間接撮影）（撮影年月日）	2：間接撮影	
胸部エックス線検査（間接撮影）（フィルム番号）	2：間接撮影	
喀痰検査（塗抹鏡検一般細菌）（所見の有無）		

喀痰検査（塗抹鏡検一般細菌）（所見）		
喀痰検査（塗抹鏡検抗酸菌）		
喀痰検査（ガフキー号数）		
喀痰細胞診検査		
胸部ＣＴ検査（がん）		
胸部ＣＴ検査（所見の有無）		
胸部ＣＴ検査（所見）		
胸部ＣＴ検査（撮影年月日）		
胸部ＣＴ検査（フィルム番号）		
上部消化管エックス線（直接撮影）（所見の有無）		
上部消化管エックス線（直接撮影）（所見）		
上部消化管エックス線（直接撮影）（撮影年月日）		
上部消化管エックス線（直接撮影）（フィルム番号）		
上部消化管エックス線（間接撮影）（所見の有無）		
上部消化管エックス線（間接撮影）（所見）		
上部消化管エックス線（間接撮影）（撮影年月日）		
上部消化管エックス線（間接撮影）（フィルム番号）		
上部消化管内視鏡検査（所見の有無）		
上部消化管内視鏡検査（所見）		
ペプシノゲン	方法問わず	
腹部超音波（所見の有無）		
腹部超音波（所見）		
婦人科診察（所見の有無）		
婦人科診察（所見）		
乳房視触診（所見の有無）		
乳房視触診（所見）		
乳房画像診断（マンモグラフィー）（所見の有無）		
乳房画像診断（マンモグラフィー）（所見）		

乳房超音波検査（所見の有無）		
乳房超音波検査（所見）		
子宮頸部視診（所見の有無）		
子宮頸部視診（所見）		
子宮内診（所見の有無）		
子宮内診（所見）		
子宮頸部細胞診（細胞診婦人科材料）（日母分類）		
子宮頸部細胞診（細胞診婦人科材料）（ベセスダ分類）		
子宮体部細胞診（細胞診婦人科材料）		
直腸肛門機能（2項目以上）（所見の有無）		
直腸肛門機能（2項目以上）（所見）		
直腸肛門機能（1項目）（所見の有無）		
直腸肛門機能（1項目）（所見）		
便潜血	方法問わず	
P S A（前立腺特異抗原）	方法問わず	
肺機能検査（努力肺活量）		
肺機能検査（1秒量）		
肺機能検査（1秒率）		
肺機能検査（%V C）		
視力（右）		
視力（右：矯正）		
視力（左）		
視力（左：矯正）		
聴力（右、1000Hz）		
聴力（右、4000Hz）		
聴力（左、1000Hz）		
聴力（左、4000Hz）		
聴力（検査方法）		
聴力（その他の所見）		
眼底検査（キースワグナー分類）		医師の判断に基づき選択的に実施する項目
眼底検査（シェイエ分類：H）		
眼底検査（シェイエ分類：S）		
眼底検査（SCOTT 分類）		
眼底検査（その他の所見）		
眼底検査（実施理由）		

眼圧検査（右）		
眼圧検査（左）		
C R P	1:可視吸光光度法（ラテックス凝集比濁法）	
C R P	2:可視吸光光度法（免役比濁法）	
C R P	3:その他	
血液型（A B O）	1:試験管法カラム凝集法	
血液型（A B O）	2:その他	
血液型（R h）	1:試験管法カラム凝集法	
血液型（R h）	2:その他	
梅毒反応	方法問わず	
H B s 抗原	方法問わず	
H C V 抗体	方法問わず	
H C V 抗体（力価）	方法問わず	
H C V 抗原検査	方法問わず	
H C V 核酸増幅検査	方法問わず	
C型肝炎ウイルス検診の判定		
その他の法定特殊健康診断		
その他の法定検査		
その他の検査		
メタボリックシンドローム判定		
保健指導レベル		
医師の診断（判定）		
健康診断を実施した医師の氏名		
医師の意見		
意見を述べた医師の氏名		
歯科医師による健康診断		
歯科医師による健康診断を実施した歯科医師の氏名		
歯科医師の意見		
意見を述べた歯科医師の氏名		
備考		
生活機能評価の結果 1		
生活機能評価の結果 2		
生活機能評価の結果 3		
医師の診断（判定）（生活機能評価）		
診断をした医師の氏名（生活機能評価）		

医師の診断（肺がん検診）（コード）		
医師の診断（肺がん検診）（自由記載）		
診断をした医師の氏名（肺がん検診）		
医師の診断（胃がん検診）（コード）		
医師の診断（胃がん検診）（自由記載）		
診断をした医師の氏名（胃がん検診）		
医師の診断（乳がん検診）（コード）		
医師の診断（乳がん検診）（自由記載）		
診断をした医師の氏名（乳がん検診）		
医師の診断（子宮がん検診）（コード）		
医師の診断（子宮がん検診）（自由記載）		
診断をした医師の氏名（子宮がん検診）		
医師の診断（大腸がん検診）（コード）		
医師の診断（大腸がん検診）（自由記載）		
診断をした医師の氏名		
医師の診断（前立腺がん検診）（コード）		
医師の診断（前立腺がん検診）（自由記載）		
診断をした医師の氏名（前立腺がん検診）		
医師の診断（その他）		
診断をした医師の氏名（その他）		
服薬 1（血圧）		
（薬剤）		情報を入手した場合に限り、医療保険者へ報告
（服薬理由）		
服薬 2（血糖）		
（薬剤）		情報を入手した場合に限り、医療保険者へ報告
（服薬理由）		
服薬 3（脂質）		
（薬剤）		情報を入手した場合に限り、医療保険者へ報告
（服薬理由）		
既往歴 1（脳血管）		
既往歴 2（心血管）		
既往歴 3（腎不全・人工透析）		
貧血		
喫煙		
20歳からの体重変化		情報を入手した場合に限り、医療保険者へ報告
30分以上の運動習慣		
歩行又は身体活動		

歩行速度		
1 年間の体重変化		
食べ方 1（早食い等）		
食べ方 2（就寝前）		
食べ方 3（夜食/間食）		
食習慣		
飲酒		
飲酒量		
睡眠		
生活習慣の改善		
保健指導の希望		

日医特定健康診査 Viewer

Ver1.0.0

Windows 版/Linux 版 操作マニュアル

平成 26 年 01 月 17 日 初版発行

平成 26 年 07 月 30 日 第 2 版発行

○開発・発行 社団法人 日本医師会
日本医師会総合政策研究機構
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
電話 (03) 3946-2121 (大代表)
